

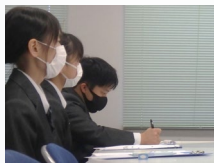
# 羽越だより

《第406号》

令和6年3月26日

## 働くって何だろう やりがいって？

－職場訪問の中学生と一緒に働くことを考えました－



社会的なマナーを身につけることや、地域発展への積極的参加。また、生徒が主体的に進路を選択決定する意志・意欲など培う進路学習の一環で、「働くこと」をテーマに荒川中学校の1年生3名が職場訪問で自分の考えを発表。働く大人代表として職員がアドバイスをしました。

3月8日  
開催



担当  
調査課

### テーマ① 将来、働く上で 大切にしたいこと



生徒の発表

#### 常識

礼儀や態度などに繋がる

アドバイス

社会において常識は大切。ただ、自分と相手の常識が同じとは限らないので柔軟に。

前向きになること  
考えすぎずに取り組みたい

失敗して落ち込むよりも、次は成功しようという気持ちが大事。失敗が成功を生む。

#### 笑顔

誰にでも優しくありたい

相手にして欲しいことは先ず自分がする。笑顔が周りに広がるよう続けて欲しい。

生徒の発表

コミュニケーション能力  
自分と他人に出来ることは違う

アドバイス

何でも出来る人はいない。助け、助けられたりする中で仲間を増やすことは大きな力に。

努力  
一生懸命やれば結果はついてくる

結果で評価され、過程は表に出ないことが多い。結果が出なくても努力は糧になる。

支え合う力  
協力して支え合って生きていきたい

家・学校・地域社会など色々な所で欠かせない力。年齢や立場が変わっても忘れないで。

### テーマ② これからの時代を 生きる上で必要な力



### ③ やりがいとは 誰のために、 何のために



アドバイス

国土省は既存の道路・河川・ダムの整備や、便利で安全な新しい道路を作ることが仕事です。それは人々の生活の一部、町を作る一部となり、そこから新しい生業や遊びが生まれることもあります。そこで生活をしている人が「普通の生活を送る」ために毎日働いています。世の中には様々な仕事がありますが、どれも誰かのためになっていて無駄な仕事はありません。皆さんが進む道には楽しいことより大変なことが多いかもしれません。そんな時でも、誰のために、何のためにということをお考えれば「やりがい」や「喜び」を感じられると思います。地域の未来をよろしく！



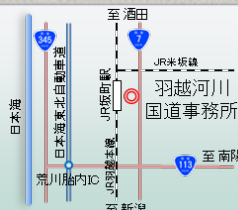
#### 発行およびお問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局  
羽越河川国道事務所

ホームページ



X(エックス)



〒959-3196 新潟県村上市藤沢27-1

TEL: 0254-62-3211 (代表) URL⇒<https://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/>

FAX: 0254-62-1106 (代表) X(エックス)⇒@mit\_uetsu